

2026 年 1 月 8 日

京都産業大学 広報部

『未来を語る研究者が集う』京都産業大学で交流会 『第 1 回 京都産業大学 産学研究交流会』を開催

京都産業大学は、学部や分野を越えた研究者交流を促進する「第 1 回産学研究交流会」を開催します。本学のワンキャンパスという特徴を活かし、共同研究のきっかけを提供し、将来的な産学連携や大学発ベンチャー創出を目指します。初回となる今回は、(一社)京都知恵産業創造の森などの産学連携支援機関も招き、学内研究者によるポスター発表を行います。

【本件のポイント】

- ・本イベントは、学部・専攻の枠を超えた「つながり」を重視し、将来的な大学発ベンチャー創出や地域産業との連携強化を視野に入れています。
- ・本交流会では、本学が産学連携を通じて実現した社会実装の成果の披露も予定しており、軽食も交え、カジュアルで実りある交流の場を提供します。
- ・2025 年 9 月 19 日にスタンフォード大学とエルゼビア社が更新・発表した「世界で最も影響力のある科学者トップ 2%」に選出された研究者の「本橋健 教授」「板野直樹 教授」「金子貴一 教授」が出展予定です。

【開催概要】

- ・開催日時 2026 年 1 月 20 日(火)14:00～17:00(受付開始 13:30)
- ・場 所 京都産業大学 神山ホール 3 階 第 1 セミナー室(京都市北区上賀茂本山)
- ・内 容 学長挨拶、ポスター出展(研究者による発表あり)、研究機構長挨拶
- ・参加費 無料
- ・事前申込 不要

【注目の研究テーマ(一部抜粋)】

本交流会では、以下のような分野横断的かつ社会的意義の高い研究が発表されます。

- ・地域をケアする福祉コミュニティ形成と交流拠点の創出(日本・フィリピン・タイ・ベトナム)
- ・外国人家事支援人材に対する日本語学習サポートの現状と課題
- ・視覚障がい者が安全・快適にバーチャル・リアリティー(VR)空間を利用できる技術開発
- ・感性を工学的にモデル化する「人工感性」のコア技術開発、ウェルビーイング向上の支援
- ・美白成分の開発・色素異常治療への応用が期待されるメラニン生成の新たな機序解明
- ・乳がん細胞の「がん幹細胞性」を抑制し、抗がん剤耐性を弱める技術の開発

※これらの研究は、本学の研究の特色であるとともに、将来的な社会実装を意識した内容となっており、取材価値の高いテーマが多数揃っています。

本件に関するお問い合わせ先

取材について: 京都産業大学 広報部

TEL:075-705-1411

第1回 京都産業大学

産学研究 交流会

学部・専門の垣根を
超えた繋がり

将来の大学発
ベンチャー創出

入場
無料

学内での
共同研究の発掘

2026
1/20 Tue.

14:00 ▶ 17:00

会場 **神山ホール 3F**
(第1セミナー室)

事前申込不要 軽食・ドリンクあり

本イベントの概要につきましては、こちらをご覧ください。

[https://www.kyoto-su.ac.jp/events/
event-001469.html](https://www.kyoto-su.ac.jp/events/event-001469.html)



プログラム

- 13:30 受付開始
- 14:00 学長挨拶
- 14:05 ポスターセッション
ピッチプレゼンテーション
- 16:55 研究機構長挨拶

K60th 京都産業大学
KYOTO SANGYO UNIVERSITY

京都産業大学 第1回産学研究交流会 (2026年1月20日・火) 出展者リスト 2025.12.1現在

No.	ポスター番号	氏名 (敬称略 ○=助教)	所属先・職位 (敬称略、同一欄にはエントリー順)	ポスターのタイトル
1	E-1	斐藤 正任	経済学部・教授	パネルデータを用いた一般の信頼と市民参加に関する分析： ながはまスタディからの知見
2	E-2	○スベドリー コバー ミルカ 赤林 英夫 野崎 華世 佐野 晋平	経済学部・助教 慶應義塾大学経済学部・教授 大阪経済大学経済学部・准教授 徳島大学経済学部・教授	少子化時代の学校づくり：統廃合が子どもたちの学びに与える影響
3	B-1	松下 真也	経営学部・教授	株式簿記と組織拡大の歴史的メカニズム
4	B-2	松本 和明	経営学部・教授	京都府総務局におけるフィールドワークおよび事例研究
5	B-3	西田 喜平次	経営学部・准教授	大規模・高次元データにおける ノンパラメトリック関数推定量のスパース化
6	B-4	須賀 涼太	経営学部・助教	パーソナライゼーションがウェアラブルデバイスの 経路検出精度に与える影響
7	B-5	森口 文博	経営学部・助教	ヒポテック or 賃貸？ —新しいアイデアゾーンのカタチ—
8	J-1	浦中 千佳央 ○田中 駿登	法学部・教授 (社会安全・警察学研究所) 法学部・助教 (社会安全・警察学研究所)	児童虐待事案の研究 警察の正統性研究
9	P-1	加藤 敦典	現代社会学部・教授	地域をケアする積極コミュニティの形成と 発展に関する国際比較・交通拠点の創出
10	P-2	鈴木 康久	現代社会学部・教授	水 (河川・名水) の文化的特性
11	P-3	藤野 敦子	現代社会学部・教授	自動の社会学—ジェンダーと家族から見た日本の雇用システム
12	P-4	ボンサビタックサントー ビヤ	現代社会学部・教授	アジアのメディア・広告・ジェンダー
13	P-5	滋野 浩毅	現代社会学部・教授	京都府総務局との地域大学連携における成果と課題
14	P-6	山中 千恵	現代社会学部・教授	学習マンガを研究する
15	P-7	堀谷 秀也	現代社会学部・准教授	生成AIとの「個人的対話」がもたらす心理的安否の解明
16	R-1	鈴木 清巳	国際関係学部・教授	ポストWTO時代の国際通商秩序： 地域経済の連携によるグローバルバリューチェーン形成の可能性
17	L-1	盛田 幸子	外国語学部・教授	18-19世紀の日本における古典復興に関する国際的研究 —ホノルル美術館所蔵『十善会経巻』とそのWEBサイトについて—
18	L-2	○今西 利之 渡辺 史央	外国語学部・教授 外国語学部・教授	外国人入事支援人材に対する日本語学習支援の現状と課題
19	L-3	○渡辺 史央 今西 利之	外国語学部・教授 外国語学部・教授	外国人スポーツ留学生に対する日本語教育支援の課題と展望
20	L-4	玉村 禎郎	外国語学部・教授	京都の文化資源としての芸術表現 —記憶と文化を継ぎ繋ぐ—
21	L-5	田中 優子	外国語学研究所・博士前期課程	在韓国際結婚家庭の日本人母の 日本語習得に対する意識の形成と学習環境
22	C-1	大平 睦美	文化学部・教授	図書館資料活用データの学校関係者： 教材選択の最適化支援と情報格差の是正
23	C-2	井原 香代子	文化学部・教授	世界文芸としての俳句
24	C-3	桑原 夏子	文化学部・准教授	地中層から世界へ： 製塩マリヤ酸塩と酸塩の創製
25	C-4	奥野 主太朗	文化学部・講師	京都における伝統文化の入り口としての サブカルチャー観光の在り方についての考察
26	K-1	○中道 晶香 西原 典雄 高島 純生 藤田 道康 森川 雅博 森川 道光 松井 愛也 上坂 梨	共進教育推進機構・教授 理学部・4年次生 理学部・4年次生 理学部・4年次生 理化学研究所・研究員 カリフォルニア州立大学・修士課程 メイテック (本学卒業生) S E I D A X (本学卒業生)	1/f ゆらぎの起源と多様性
27	K-2	松尾 智晶	共進教育推進機構・准教授	対話と語りが自尊感情に与える影響 —大学における自分らしい学びの環境に向けて—
28	S-1	齊藤 国晴	理学部・教授	非平衡系の物理学入門
29	S-2	小堀 一智	理学部・教授	最新研究から見た火星のお天気
30	S-3	渡川 耕司	理学部・教授	機械化された石炭貯蔵とバルク単結晶材料作製
31	S-4	佐川 英夫 ○長谷川 龍 鎌谷 将人 木村 淳 高木 梨子 土屋 史紀	理学部・教授 理学研究科・博士後期課程 東北大学理学研究科・助教 大阪大学大学院理学研究科・助教 北海道大学理学研究科・講師 東北大学理学研究科・教授	木星衛星におけるアルカリ元素分布の観測： イオから他天体への物質輸送と木星衛星の物質循環の理解に向けて
32	S-5	緒方 勇太	理学部・准教授	直線・曲面と幾何と材料科学への応用
33	D-1	伊藤 浩之	情報理工学部・教授	人間情報学センターの活動について
34	D-2	安藤 恒	情報理工学部・教授	未経験の領域に横切マルチモーダルAIの研究
35	D-3	藤野 晃大 ○池田 幸之介 上野 浩太	情報理工学部・教授 先端情報学研究所・博士前期課程 先端情報学研究所・博士前期課程	人工感情 (Artificial KANSEI) : 感情モデルを用いたウェルビーイング支援に関する研究
36	D-4	森田 次郎	情報理工学部・教授	脳心身情報の計測・解析と活用
37	D-5	平井 隆行	情報理工学部・教授	実証住宅における行動計画・環境技術とインタラクティブ連携の研究
38	D-6	平井 隆行 ○滝沢 力 杉本 拓海	情報理工学部・教授 先端情報学研究所・博士後期課程 先端情報学研究所・博士前期課程	AIを活用したコンテンツ制作支援技術とその文化的育景 —効果音合成および2Dアニメーション—
39	D-7	榎方 清 ○堀 浩貴	情報理工学部・教授 先端情報学研究所・博士前期課程	A Muscle Training System Designed to Suppress Compensatory Muscle Use and Enhance Awareness of Target Muscles
40	D-8	榎方 清 ○松川 幸寛	情報理工学部・教授 先端情報学研究所・博士前期課程	日本文化研究所創立30周年記念シンポジウムに向けた 「AI 喜望ちゃん」の開発
41	D-9	○中島 伸介 崎山 悠祐	情報理工学部・教授 先端情報学研究所・博士前期課程	視覚障がい者向けバリアフリーを目指すメタバース空間の開発
42	D-10	渡川 典久	情報理工学部・教授	センサネットワーク研究室での取り組み
43	D-11	栗 遼	情報理工学部・准教授	快適性と安全性を両立するAI 自動運行支援システムに関する研究
44	D-12	伊藤 慎一郎	情報理工学部・准教授	5G6Gに資する市民参加型国際ワークショップ
45	D-13	○安井 裕 田中宏基	先端情報学研究所・博士前期課程 情報理工学部・教授	大脳皮質微小神経回路の信号計測と信号分離に関する研究

京都産業大学 第1回産学研究交流会 (2026年1月20日・火) 出展者リスト 2025.12.1現在

No.	ポスター番号	氏名 (敬称・O名を省略)	所属 (敬称・O名を省略)	ポスターのタイトル
46	A-1	寺地 進	生命科学部・教授	オルガネラゲノムの改変による作物の品種改良
47	A-2	津下 英明 O二宮 優季 竹内 七海 川野 竜司	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士後期課程 東京農工大学大学院工学府・特任助教 東京農工大学大学院工学府・教授	二成分毒素の構造と機構の解明
48	A-3	板野 直樹 O櫻井 彩弥音 岩本 駿吾	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士前期課程 生命科学部・客員研究員	乳がん細胞のがん幹細胞性を抑制する技術の開発
49	A-4	津下 英明 O羽深 典之 新田 淑子 西田 菜七実 安田 美力 O本橋 健	生命科学部・教授 研究機構・研究補助員 感染症分子研究センター・研究員 生命科学研究科・博士前期課程 生命科学部・4年次生	小麦由来の抗ウイルスタンパク質の効果と酵素活性について
50	A-5	金子 貴一 川上 雅弘 河邊 昭 木村 成介 西田 貴明 三瓶 由紀 寺地 進	生命科学部・教授 生命科学部・教授 生命科学部・准教授 生命科学部・教授 生命科学部・教授 生命科学部・准教授 生命科学部・教授	持続可能な発展の実現に向けた植物科学研究の開発
51	A-6	千葉 志保	生命科学部・教授	タンパク質合成装置の“紙詰まり”を直すしくみ
52	A-7	O高橋 純一 三瓶 由紀 西田 貴明 中野 幹久 松島 佳子	生命科学部・准教授 生命科学部・准教授 生命科学部・教授 経営学部・教授 現代社会学部・教授	生態系サービス研究センターの社会実装への取り組み
53	A-8	加藤 将子	生命科学部・教授	精神的・身体的脆弱性(フレイル)に先行する代謝変動機構の解明
54	A-9	O西田 貴明 三瓶 由紀	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士前期課程	SIPグリーンインフラの社会実装研究
55	A-10	横山 謙 O上田 機華 西田 結衣 光岡 真	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士前期課程 本学卒業生 大阪大学超分子電子顕微鏡センター・教授	創薬につながるV-ATPaseの阻害剤結合構造解析
56	A-11	O高橋 弘樹 木村 仁哉 大西 野乃香 折戸 大輝 新田 淑子	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士前期課程 生命科学研究科・博士前期課程 生命科学部・4年次生 感染症分子研究センター・研究員	マウス遺伝子H2N2型鳥インフルエンザウイルスの PB2タンパク質の変異がウイルス複製に与える影響
57	A-12	遠藤 斗志也 O張 香里	生命科学部・教授 タンパク質動態研究所・研究員	Cryo-EM Facility/Support System at the Kyoto Sangyo University
58	A-13	藤田 亮 杉澤 亜美 O柳井 実紅 柳田 匠太	生命科学部・教授 生命科学研究科・博士後期課程 生命科学研究科・博士前期課程 生命科学研究科・博士後期課程	メラニン産生酵素チロシナーゼの新たなタンパク質品質管理機構の解明
59	A-14	O武田 洋幸 池田 貴史 山中 翔人	生命科学部・教授 タンパク質動態研究所・研究員 生命科学部・学術特別研究員(PD)	小型魚類を用いて脊椎動物の発生、ゲノム・エピゲノムの普遍的原理を探る
60	A-15	三瓶 由紀	生命科学部・准教授	地域資源の活用を通じた持続可能な地域づくり
61	A-16	三瓶 由紀	生命科学部・准教授	和歌山県海南市下津地域におけるランドスケープの変遷
62	A-17	O中谷 妃那	生命科学研究科・博士前期課程	異常なタンパク質の分解を促進する局所領域の発見
63	A-18	小西 雄大	生命科学研究科・博士後期課程	ミトコンドリアの合成と機能維持
64	A-19	辻 奈緒子	生命科学研究科・博士後期課程	バクテリアはタンパク質合成装置をセンサーとしても使う
65	A-20	佐野 凌太	生命科学研究科・博士前期課程	小胞体グルタチオン濃度の変化と分泌タンパク質成熟の関わり
66	A-21	浅間 瑞南	生命科学研究科・博士前期課程	小胞体グルタチオンと過酸化水素とのレッドックス連携クロストーク